

平成24年度 事業報告

(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

I 基本方針

水環境保全及び公衆衛生の向上に資するため、浄化槽法定検査の効率的な推進に努め山形県、市町村及び関係機関と連携を図り、浄化槽設置者に対する適正な管理知識の普及啓発を推進し、浄化槽法定検査の受検率の向上に努めた。

II 事業実施状況

法定検査業務の推進

1) 浄化槽法第7条及び第11条に基づく検査業務

① 浄化槽法定検査実施数

7条検査 656基 11条検査 37,033基 合計 37,689基を実施した。

② 県水大気環境課が主催する「法定検査の受検率向上策と不適正浄化槽対策について」において、浄化槽関係団体三団体と二検査機関との打合せ会議を経て、各総合支庁管内における市町村担当者・浄化槽関係団体三団体と検査機関で情報交換と意見交換を行い、保守点検業の未受検者に対する周知啓発の協力を得る事となった。

置賜総合支庁管内 10月19日 庄内総合支庁管内 10月23日

村山総合支庁管内 10月26日 最上総合支庁管内 10月29日

未受検者対応

検査拒否対応 2,876件対応 564件受検 (19.6%)

未申込対応 3,352件対応 264件申込 (7.9%)

合計 6,228件対応 828件受検 (13.3%)

2) 浄化槽及び一般廃棄物に関する研修会・講習会

① 浄化槽管理士・浄化槽清掃技術者・当協会職員及び一般廃棄物処理業者の資質の向上を図るため研修会を開催した。

11月21日 浄化槽管理研修会 天童ホテル 91名参加

10月17日 全国浄化槽技術研究集会

検査員部会において講師を務める

2月22日 日本環境保全協会 一般廃棄物セミナー 仙台市

会員希望者参加

② 各総合支庁管内において、浄化槽の適正な取り扱いとルールを理解してもらうため、浄化槽新規設置者に対する講習会を開催した。

また、浄化槽新規設置者には、講習会資料一式を無料で配付した。

12月18日 尾花沢市浄化槽新規設置者講習会 31名参加

12月19日 米沢市・南陽市・川西町浄化槽新規設置者講習会 52名参加

2月 1日 新庄最上地区浄化槽新規設置者講習会 47名参加
欠席者に対する資料配布部数 160部

3) 浄化槽及び一般廃棄物に関する情報提供、会報の発行

- ① 浄化槽及び浄化槽清掃に関する情報を随時提供した。
- ② 一般廃棄物処理業に関する情報「環境保全タイムズ」を毎月提供した。
- ③ 機関紙を10月1日に発行し、無料配布した。
- ④ インターネットによるホームページを活用し、浄化槽の仕組みや適正な管理知識の普及に努めている。

ホームページアドレス <http://www.yamagata-suisituhozen.or.jp/>

4) 浄化槽の維持管理に関する調査・相談・指導業務

- ① 浄化槽管理者からの相談や問い合わせ等に対し、専門的知識を持って随時対応した。
- ② 市町村等からの依頼に応じ浄化槽法定検査の結果データを解析し、報告した。
22・23年度依頼市町村の行政組織調査の資料作成、過年度分国庫補助金対象浄化槽の検査結果調査等の依頼に応じてきた。

5) 浄化槽に関する調査研究

- ① 全国浄化槽技術研究集会において、「CF・K T G型浄化槽の現状と水質改善について」と題して発表をした。
- ② 11月11日「第8回もがみがわ水環境発表会」に於いて「CF・K T G型浄化槽の現状と水質改善について」の概要について発表した。
- ③ 3月13日に法定検査委員会を開催、浄化槽法定検査に係る多岐にわたる情報を整理し、必要と認められた事項について審議した。
また、「優良浄化槽認証制度」の調査研究を開始し制度の確立を目指すため、法定検査委員会内ワーキンググループにて協議検討を開始した。

6) 水環境保全活動への支援

- ① 県内小中学生の団体等からの要請により、簡易調査キットによる水質検査を実施し、その結果の総評等を行い実践教育へ協力した。

6地区6団体約80名の支援を行った。

- 寒河江市陵南中学校 科学部
- 東根市大富小学校 科学クラブ
- 尾花沢市常盤小学校
- 戸沢村角川小学校
- 真室川スキースポ少 選手並びに保護者
- 米沢スキージャンプクラブ 選手並びに保護者・コーチ

協会青年部対応

- ② 美しい山形・最上川フォーラムの県内一斉調査「身近な川や水辺の健康診断」への参加とデータ集計を行った。
95 団体 259 箇所のレーダーチャート作成と各河川毎の調査ポイントのプロットを行った。
- ③ 山形県地区衛生組織連合会活動に対し支援を行った。
- ④ もがみがわ水環境発表会に対し支援を行った。

7) 被災地 支援活動

- ① 被災地（公社）宮城県生活環境事業協会会員の浄化槽保守点検・清掃業者に対して 4 t バキュームカー・保守点検車両の提供を行った。
4 t バキュームカー 環清工業様より 1 台
軽 4 輪駆動車 （公社）山形県水質保全協会より 2 台
- ② 災害復興支援ボランティア活動の実施
（社）東京環境保全協会青年部 25 名
（一社）北海道環境保全協会青年部 16 名
（公社）山形県水質保全協会青年部 6 名 同職員 8 名
石巻市大原浜地区の要請を受け被災地の草刈並びに花栽培ハウス施設の整備を実施した。
11 月 4 日・5 日で延べ約 55 名で支援を行った。

8) その他活動

- ① 日本赤十字社活動に対し支援を行った。
- ② 会員相互の意見交換と融和を図るため、相互の扶助事業並びに懇親会を開催した。
6 月 25 日 第 2 回社員定時総会終了後に「設立 35 周年記念・公益法人移行認定祝賀会」を開催した。
- ③ 平成 24 年度 日本環境保全協会 合同役員会・山形県大会
（日本環境保全協会 常任理事会・理事会・評議委員会）を 11 月 1 日にホテルキャスルにて開催した。